

LASER World of PHOTONICS INDIA

ファイナルレポート

国際レーザー・オプトエレクトロニクス応用技術専門見本市
インド / バンガロール国際展示場
2018年9月26日～28日

2018年10月2日

LASER World of PHOTONICS INDIA 2018

インドにおけるレーザー及びフォトニクス市場の拡大を裏付ける

Summary

- 記録的来場者数 9,974 人を記録(前回のバンガロール開催時に比べ 39%増)
- 13 カ国から 158 社が出展
- 好評を博した併催プログラム:
レーザーによるスマート製造および 3D マニュファクチャリング

Facts & Data

会 期	2018年9月26日(水)～28日(金) 午前10時～午後6時
会 場	インド・バンガロール国際展示場 Bangalore International Exhibition Centre
主 催	Messe München - メッセ・ミュンヘン Messe Muenchen India Pvt. Ltd. - メッセ・ミュンヘン・インド
出 展 規 模	5,500 m ² (2017年)
出 展 企 業	13カ国から158社
来 場 者 総 数	9,974人
主 な 出 展 品	レーザー・オプトロニクス、光学、オプティクス、センサー・テスト・測定技術、サービス、レーザーシステム製造技術、光学測定システム、光学情報技術
専 用 U R L	www.world-of-photonics-india.com (英語)

LASER World of PHOTONICS INDIA は、レーザー、オプティック、フォトニクス産業向けのインドにおける唯一の見本市であり、この度、来場者数;9,974 人、出展企業数;158 社を記録して、盛況のうちに幕を閉じた。インドの製造業、自動車、鉄道、航空宇宙等の多くの産業において、レーザー技術の人気の高まっている。レーザーと光学技術は、性能面で大幅な向上を継続し、新領域への応用の可能性を広げている。9月26から28日の間、来場者は、レーザー技術と光学技術について、適用製品の全範囲、各種産業への応用から製品化まで、近年の技術進展状況や市場動向などを探求した。

メッセ・ミュンヘン副 CEO の Dr. Reinhard Pfeiffer は、次のように話した。「出展各社は、アクション満載の 3 日間と参加意欲の高い来場者に、非常に満足していた。参加者の多くは、来年参加への意向を固めていた。工業製品の高い需要に基づく、より多くの技術展示に期待している」

monocrom 社、セールス&事業開発副社長の Elad Volfin 氏は次のように喜びを分かち合った。「今回もインドを訪れることができ、いつもながら嬉しく思っている。特に、フォトニクス市場の拡大状況や、わが社のソリューションでスムーズに事業活動ができるようになった産業を見ることができる。また来年の参加を楽しみにしている」

ネットワーキングと豊富な知見が盛り込まれた併催プログラム

「レーザーによるスマート製造」と「3D マニュファクチャリング」とをテーマとする二つの会議は、特に人気が高いイベントであった。

- 「レーザーによるスマート製造」会議は、研究者と技術リーダー、産業ユーザーの三者を引き合わせ、技術動向の議論を通して、レーザーを活用したスマートな作業による製品品質の向上と製造プロセスコストの低減を可能とする成果が得られた。会議内の特別なアトラクションの一つとして Arcelor Neel Tailor Blank 社による事例紹介があり、レーザー技術活用への取り組みの重要性が共有された。同社は、生産現場において、レーザー技術をいかに活用して効率アップと生産性向上を達成したかという実例発表を行った。参加者は、生産効率の向上を狙ったレーザー技術の導入手法を実用面から学ぶことができた。

- 「3D マニュファクチャリング」会議では、付加製造技術における、あらゆる重要な側面とインド市場で注目度の高まるニーズを網羅して議論された。技術リーダー、主要ユーザーおよび専門家がプログラムに参加し、次世代の付加製造技術製品と新しい技術について議論が交わされた。参加者は実践的な実演とケーススタディから学ぶこともできた。

付加技術インサイトパビリオンの参加者である、MONOTECH SYSTEM LIMITED 社、3D プリンターサービスマネージャーの Murlidharan 氏は次のように述べた。「わが社の多種プリンティングサービスに対して多くの質問を受け、この見本市への参加をとっても嬉しく思っている。今後も継続して

参加したい」

バイヤー・セラーフォーラムにおける新しいビジネスチャンス

バイヤー・セラーフォーラムは、インド全土の様々な産業を代表するバイヤーから、ビジネス仲介プラットフォームとして注目を集めた。3日間で434件も、バイヤーとセラー間での個々の話し合いがラウンジにて行われた。

参加者の一人であるインド宇宙研究機関、光電システム研究室の Pushpavalli 氏が結果を喜び、次のように話した。「LASER World of PHOTONICS INDIA が一流であることは明らかで、まさにレーザーとフォトニクス産業に特化した唯一の業界プラットフォームだ。先進技術の実演と説得力のある併催プログラムにより、この見本市は、初回参加時からわが社に素晴らしい経験を与え、価値を生み出してくれている。目当ての測定機器を探していたところ、我々が求める的確なソリューションを提供するセラーを見つけることができた。見本市は、セラーとの繋がりを効率的につくるために必要不可欠なものであり、この度の参加にとっても満足している」

Dr. Reinhard は次のように締めくくった。「インドのレーザー市場は、現在とても熱い。当見本市は、3D マニュファクチャリングやマシンビジョンなどの新しい技術を包括し、見本市はこの成長する産業に対し広範囲にわたる先進テクノロジーを提供した」

北部（ニューデリー）と南部（バンガロール）市場において高まる要求に対応してきた LASER World of PHOTONICS INDIA は、今後西部市場まで拡張する予定。

次回の LASER World of PHOTONICS INDIA は、2019年10月17日から19日にかけて、インド・ムンバイのボンベイ・エキシビション・センターにて開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.world-of-photonics-india.com まで。

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先：

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)